

## 内視鏡検査時に鎮静剤の使用を希望される患者様へ

内視鏡検査時に鎮静剤を使用された場合、半日程度眠気やふらつきが持続することがあります。回復室で休憩後、帰宅時に転倒するケースが起きています。帰宅時の転倒などの危険防止のため、鎮静剤を希望される方は、必ず下記の注意事項を守ってください。

- ① 自動車・バイク・自転車などご自身で運転するものでの来院はしないでください。これらの交通手段で来院されている場合は、鎮静剤の使用は一切いたしません。
- ② 自立歩行が困難な方（杖やシルバーカー・車いす使用など）や、以前に鎮静剤使用でふらつきなどが強く帰宅に時間を要した方は、必ず付き添いの方同伴で来院してください。おひとりで来院されている場合は鎮静剤の使用はできません。
- ③ 75歳以上の方は、鎮静剤の効果が強くでたり、ふらつきなどの副作用が長引きやすく転倒などの危険性が非常に高くなります。鎮静剤を希望される場合は、付き添いの方同伴で来院してください。  
★ 付き添いのかたは、患者様を支えられる方をお願いします。杖歩行や車椅子などのかたの付き添いはご遠慮ください。
- ④ 検査当日は、かかとの低い靴やスニーカーなど歩きやすく、着脱の容易な靴での来院をお願いします。ハイヒールやブーツなどは転倒などのリスクになります。

2024年7月1日

内視鏡センター